

ひょうたいけ

桜台小 学校だより
令和4年9月20日
第29号



超大型台風と言われた台風14号が過ぎ去り、今日は台風一過の過ごしやすしい陽気となりました。本校は学校周りに木々がたくさん植えられ、暴風の影響で倒れていないかと心配をしましたが、木々が倒れるほどの強風は吹かずほっとしました。この台風では、九州地区をはじめ西日本で甚大な被害があり、命を落としている人もいます。災害によって命を落とさないように、日頃から防災意識をしっかりと持ちたいと改めて感じました。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



算数の授業研究(2年生)を行いました。

9月14日(水)、3限目に2年1組で算数の授業研究を行いました。「辺や頂点の数に着目して三角形、四角形の意味や性質を理解する」という内容でした。実際に図形カードを動かし、隣の子とどう分けたのかを確認し合っていました。本校は、さまざまな学力調査の結果から「論理的に記述する力、特に図形領域の力が弱い」ことがわかっています。この授業の中でも、どう考えて図形の仲間分けをしたのか、担任が丁寧に子どもたちへと問い返していました。現在、さまざまな授業の中で、なぜその答えにいきついたのかをしっかりと説明できるように意識して授業を組み立てています。



第2回『ゆびとま』が開催されました。

9月17日(土)、曇り空の穏やかな天候のもと、第2回『ゆびとま』が開催されました。8時半から第一部、9時半から第二部と、新型コロナウイルス感染症対策を行い、参加者の人数を半分に分けて開催されました。除草作業と落ち葉拾いで、四日市市指定のごみ袋が全部で100袋ぐらいになりました。最近では雨が少なく、運動場も固かったため、除草するのに大変苦勞をおかけしました。また、PTA環境部の皆さんには校舎内の低学年用トイレ、体育館トイレの掃除をしていただきました。本当にきれいになり、大変助かりました。



9月下旬からは、11月2日(水)実施予定の運動会に向けた練習が始まります。本校の子どもたちの在籍人数も減少傾向にあり、広い運動上の管理には本当に困っていました。これからも、皆さんのお力を借りながら、子どもたちを取り巻く教育環境整備を進めていきたいと考えています。ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

地域で見かけるサルに注意しましょう。

最近、桜地区内でも、野生のサルが見かけられているそうです。桜地区は四日市市でも西に位置し、山が近く自然に囲まれた豊かな地域です。猛暑であったり、大雨があったりして、サルが住む自然も大きく環境が変わってしまっているのでしょうか。山からサルが人里へとえさを求めて降りてきているようです。最近ではサルも人に慣れて恐れることがなくなったのか、威嚇(いかく)しても向かってくるような気性の猿もいるそうです。先日も警察から「桜地区にもサルが出ているから、子どもたちに注意するように伝えてください」と連絡がありました。

野生のサルに遭遇した時には、次のことに気をつけてください(静岡県富士宮市のサイトから)。

- ① 「大声を出さない」 急に大声を出すと、興奮し、人に危害を加える場合があります。
- ② 「目を合わさない・近寄らない」 目を合わせると威嚇(いかく)されたと思い、不意に襲われることがあります。目を合わせずにサルの方を向きながら、背中を見せないようにして静かに後ずさりし、その場から離れましょう。
- ③ 「エサを与えない、見えるところに置かない」 人里に定着しないように、エサを与えたり、ゴミや食べ物を外に放置しないようにしましょう。



※子どもたちへのお願い※

石を投げたりして追い払うような行動は絶対にしないでください。近くにおとなの人がいたら、助けを求めるようにしましょう。①～③の行動をしっかりと取るようにしましょう。

(文責 北住 昌文)